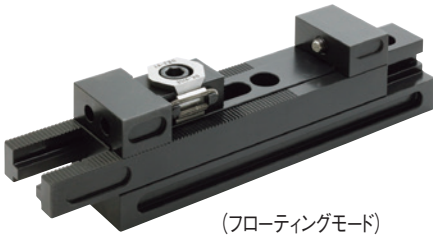


# CRH-K250

# コンボレール

標準 在庫品 R4S

IMAO



(フローティングモード)

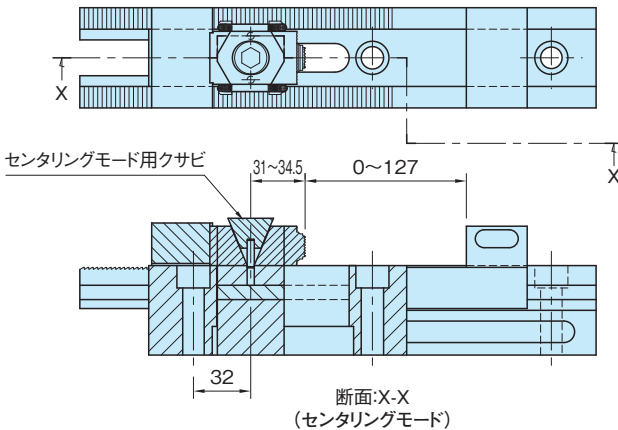
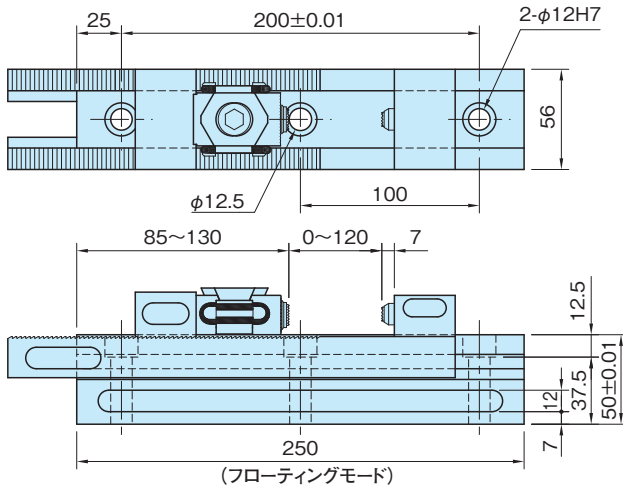


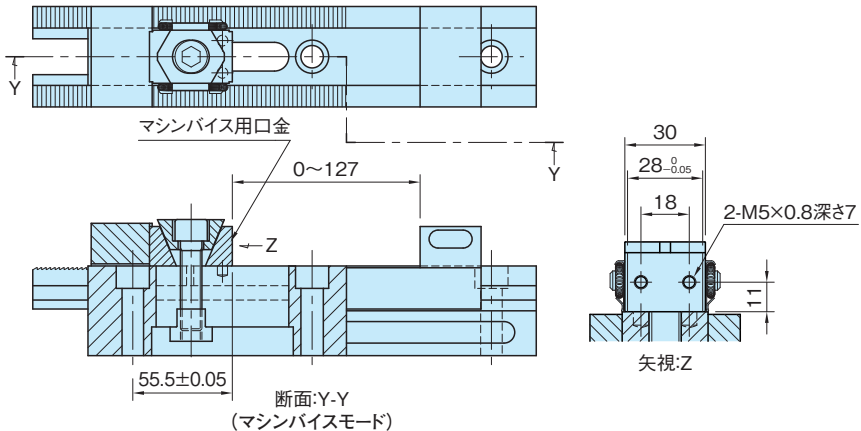
(マシンバイスモード用口金)



(センタリングモード用クサビ)

ベース、レール	ストッパー	グリッパー
スチール 窒化処理 HV700	工具鋼 窒化処理 HV700	工具鋼 焼入焼戻 HRC60





品番	モード	クランプ力 (kN)	許容締付力 (N・m)	繰返し位置決め精度 (mm)	質量 (kg)
CRH-K250	フローティングモード	22	80	—	5.4
	センタリングモード			±0.1	
	マシンバイスモード			±0.1	

### 特長

用途に合わせて3つのモードに変更可能なクランプユニットです。

#### フローティングモード

- ・不揃いなワーク(鋳物部品、鍛造部品、ガス切断部品など)をクランプする場合に有効です。
- ・別途、マルチレールなどでの位置決めが必要です。(P. 2056 参照)

#### センタリングモード

- ・ワークの外形寸法が変わっても中心ラインの位置を±0.1mm以内に保ちます。但し、同一セレーションでの組み合わせの場合。次頁、センタリングモード参照。
- ・鋳造などのワークをクランプする場合に有効です。

#### マシンバイスモード

- ・上記2つのモード以外にマシンバイスとして、ご使用可能です。

### 付属品

- ・センタリングモード用クサビ…1個
- ・マシンバイスモード用口金 …1個
- ・スプリング(予備)…4個

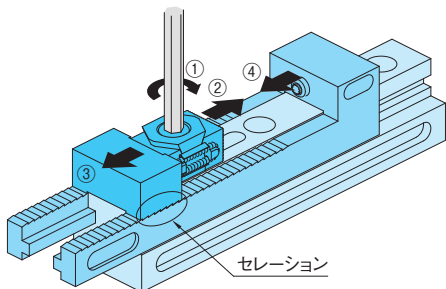
### 関連製品ページ

Oリング、スプリング、サイドプレート(P. 1633 参照)



■クランプ方法

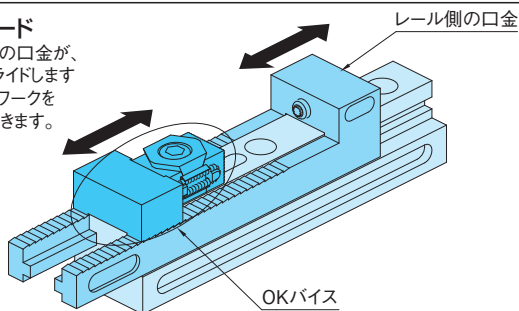
- ① 六角レンチによる締付けで、クサビを押さえます。
  - ②、③クサビの沈み込みと同時に両側の口金が同期して動きます。
  - ④ さらに、セレーションがかみ合ってレール側の口金が動き、クランプします。
- ※マシンバイスモードでは、②は固定のため、③と④が動きクランプします。



■各モードの説明

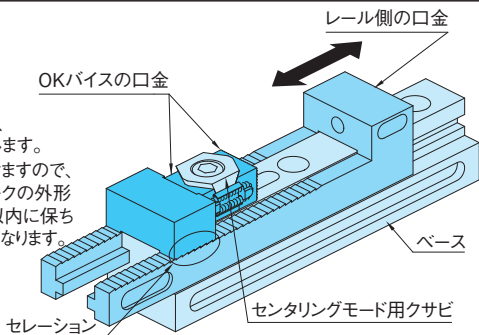
フローティングモード

- ・OKバイスとレール側の口金が、それぞれ独立してスライドしますので、任意の位置でワークをセットして、クランプできます。



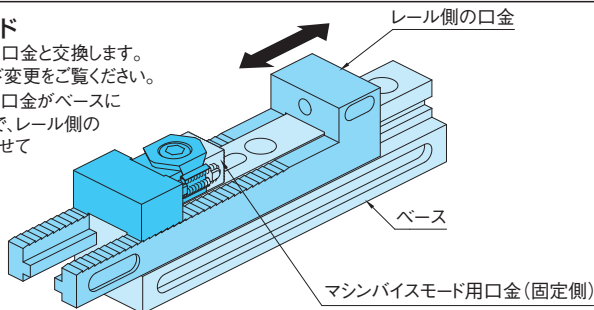
センタリングモード

- ・このモードは、付属のクサビと交換します。詳細は、次頁のモード変更をご覧ください。
- ・センタリングモード用クサビは、ベースの長手方向に対して固定(但し、上下動は可能)されていますので、レール側の口金のみをスライドさせてワークをセットします。
- ・クランプ時、OKバイスの両側の口金は同期して動きますので、レール側の口金も同期して動きます。これによりワークの外形寸法が変わっても、中心ラインの位置を±0.1mm以内に保ちます。但し、同一セレーションでのかみ合わせの場合となります。



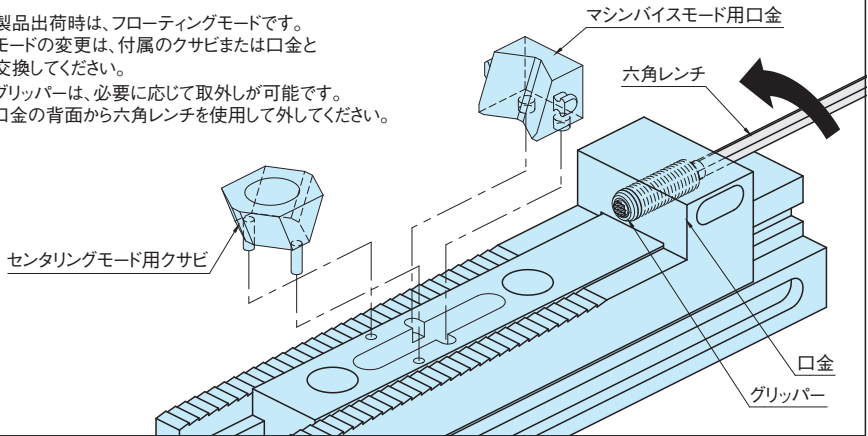
マシンバイスモード

- ・このモードは、付属の口金と交換します。詳細は、次頁のモード変更をご覧ください。
- ・マシンバイスモード用口金がベースに固定されていますので、レール側の口金のみをスライドさせてワークをセットして、クランプします。

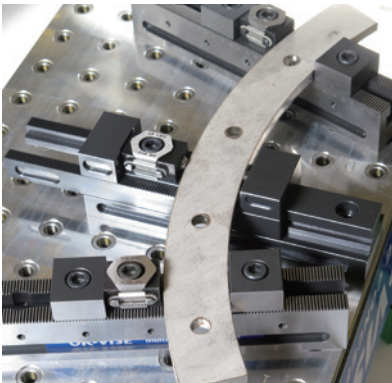


## ■モード変更

- ・製品出荷時は、フローティングモードです。モードの変更は、付属のクサビまたは口金と交換してください。
- ・グリップバーは、必要に応じて取外しが可能です。口金の背面から六角レンチを使用して外してください。



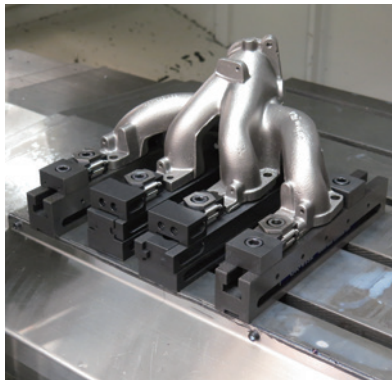
## ■使用例



中央 : コンボレール(フローティングモード)  
外側2本: マルチレール(P.2056 参照)



奥 : マルチレール(P.2056 参照)  
手前: コンボレール(フローティングモード)



中央2本: コンボレール(フローティングモード)  
外側2本: マルチレール(P.2056 参照)